兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	Tracking saturation pulse 併用 True fisp を用いた下肢静脈撮像の検討 [倫理審査受付番号：第 4025 号]
研究責任者氏名	琴浦規子
研究期間	2022 年 3 月 23 日 ～ 2024 年 3 月 31 日
研究の対象	以下に該当する患者さんを研究対象とします。
	疾患名： 全疾患 / 診療科名等： 全診療科 受診日：西暦 2014 年 1 月 1 日～2024 年 2 月 28 日
研究に用いる 試料・情報の種類	☐ 試料等 ☒ カルテ情報 ☐ アンケート ☒ その他（撮像条件、画像データ）
研究目的・意義	これまで Fixed saturation pulse 併用 True fisp（血液や水などが高信号になる撮像技法）を用いた下肢静脈撮像では動脈の抑制が不十分であり、ある程度動脈信号を抑えて静脈信号を強調したような画像で撮像を行ってまいりました。Tracking saturation pulse 併用 True fisp を用いた下肢静脈撮像で動脈信号を抑制することができれば、下肢静脈撮像の主目的の 1 つである、静脈形態の評価が容易になります。その Tracking saturation pulse 併用 True fisp を用いた下肢静脈撮像の利点欠点を評価するべく本研究は行われます。 本検討での Saturation pulse は主に動脈信号を抑えるために使われており、このパルスで撮像断面に対して固定の位置で使用する（Fixed 法）、撮像断面と一緒に移動して使用する（Tracking 法）の 2 種類が使われます。
研究の方法	実臨床で撮像した下肢静脈画像を取得し、信号値を計測しコントラストなどの画質指標の算出を行い、Fixed saturation pulse を使用したものと、Tracking saturation pulse を使用したものとで比較検討を行います。得られたデータをもとに視覚的な変化などを含め、総合的に tracking saturation

	<p>pulse 併用法の評価を行います。</p> <p>なお、患者背景情報（基礎疾患や体格など）や撮像条件（撮像の際の設定（範囲、入力値など））を取得し画像から得られたデータと合わせて考察を行います。</p>
<p>個人情報の 取扱い</p>	<p>収集したデータは個人を特定できないよう加工（匿名化といいます）した状態で扱います。</p> <p>もし参加拒否の申し出があった場合は、その情報を使用しません。なお国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。</p>
<p>本研究に関する 連絡先</p>	<p>兵庫医科大学病院 放射線技術部</p> <p>琴浦 規子（研究責任者）</p> <p>和田 悠哉（実務責任者）</p> <p>〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町 1-1</p> <p>TEL （平日 9：00～17：00） 0798-45-6259</p> <p>（上記時間以外） 0798-45-6126</p>